

令和3年度京都府立福知山高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和3年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国語	東京書籍	新しい国語
書写	東京書籍	新しい書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	山川出版社	中学歴史 日本と世界
社会(公民的分野)	東京書籍	新しい社会 公民
地 図	帝国書院	中学校社会科地図
数 学	数研出版	これからの数学
理 科	大日本図書	理科の世界
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	日本文教出版	美術
保健体育	学研教育みらい	中学保健体育
技術・家庭(技術)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
技術・家庭(家庭)	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英 語	三省堂	NEW CROWN English Series
特別の教科 道徳	廣濟堂あかつき	中学生の道徳

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
国語	新しい国語	2	東 書	<p>主体的な学習の進め方、思考力、判断力、表現力等の育成を系統的・発展的に図る教材の取り扱い、古典作品や資料についても高等学校との関連を検討し、本書が適切であると考え。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年で古典教材が取り上げられ（1年生で「浦島太郎」を題材にした導入、「伊曾保物語」、「竹取物語」、「矛盾（故事成語）」、2年生で「枕草子・徒然草」、「平家物語」、「漢詩」、3年生で「万葉・古今・新古今」、「おくのほそ道」、「論語」）、伝統的な言語文化に親しみ、考えを深める内容になっている。「古典コラム」、歴史的背景を紹介する折り込み資料も適切で、生徒の興味・関心を高める内容である。発展的な教材として、3年の資料編に文語文法の知識を整理して掲載している。【別表1・5】 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」領域では、思考ツールを使い、協働的な学びを通して、多様な言語活動を設定しており、プレゼンテーション能力向上にもつながる内容であり、総合的な学習の時間「みらい楽」との関連も意識した指導が可能である。【別表3】
書写	新しい書写	2	東 書	<p>伝統を引き継ぎ、かつ創造的に発展させる中高一貫教育の教育課程に関連し、国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考え。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語の古典や名文を数多く教材化していることに加え、豊富な資料により言語や文字を取り巻く日本文化について理解を深める工夫がなされている。また、單元ごとに設定されている3段階「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」に沿って学習を進めることにより知識の理解と実技の習熟を促し、「生活に広げよう」によって自らの学びが生活の中でどのように生かすことができるのか、学びの意味を自然に感じ取れる工夫がなされている。【別表3】 ・Dマークコンテンツからインターネットとコンピュータ、タブレット等を活用して、毛筆の運筆を動画で見ることができる。【別表7】 ・中学校で身につけたい知識及び技能の基本を十分踏まえながら、関連する発展的な事項や高校芸術に接続する内容を「文字のいずみ」として掲載し、高校への接続を図ると共に、知的好奇心に働きかけ、学ぶ意欲を喚起する構成となっている。文字と文字文化に関わる歴史的な流れや美意識を感得し、他教科との関わりや探究的な学習につながる力を養うことができる。【別表5】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	4 6	帝国	<p>社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇地理的知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の作図や読図、資料の読み取りなど、地理の基礎的な技能を身に付けさせる工夫がある。 ・学習内容を整理・確認するためのページが設けられ、基礎的・基本的知識の定着が図られる。 【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「確認しよう」「説明しよう」を設け、学習内容の定着や言語活動の充実への工夫が見られる上に、各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理的事象を多面的・多角的に捉え、地理の知識や技能を用いて思考・判断し、表現する力を育成する工夫がある。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭にSDGsの概要を示し、関連のある内容にしるしをつけて取り上げており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
歴史	中学歴史 日本と世界	81	山川	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、時代区分方法を小学校での既習人物を例にまとめている。生徒の興味・関心を引き出すため、導入資料として年表や図版・イラストが掲載されており、歴史の流れや時代の特色をつかむことができるようにしている。また、単元末には記述式でまとめる間が設定されており、基礎的・基本的な知識が確実に定着するよう工夫している。さらに知識及び技能の習得を図るため、我が国の歴史に関連の深い世界の出来事を適切に取り扱っている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 各章末に、政治・経済や世界とのつながりと変化についてまとめ、振り返る課題が示されており、歴史事象に対する思考力、判断力とそれを表現する力を高めることができるように工夫されている。さらに、各種資料を効果的に配置し、考察を深めるための視点を示し、各見開きに導入の問いとまとめの課題を示している。</p> <p>◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒が主体的に学習意欲を高めるために、各時代の特徴的な写真や絵画とともに世界地図と年表を取り上げ、日本の歴史を時間軸と空間軸からグローバルに概観し、学習の目的をつかめるようにしている。また、1時間ごとに学習課題を設定し、学習課題を解決する手掛かりとなる見方・考え方を欄外に明示している。さらに、多くのコラムが各年代にバランスよく配置されている。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】 中学校で学習する高等学校公民科「現代社会」の内容の一部に関連する教材を取り上げている。また、「地域からのアプローチ」で地域を通じた歴史学習を紹介したり、「身近な地域を調べよう」で、レポートの書き方や発表でのわかりやすい伝え方などについて紹介したりしており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。</p>

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
公民	新しい社会 公民	2	東 書	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を探究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】</p> <p>基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るため、1時間の学習の流れを各項で設定された学習課題について、資料等を活用し、考察することを通して解決し、振り返りができる構成になっている。また、単元のまとめとして、学習した語句を整理することができる課題を設定している。折り合いをつけることに関して、具体的な5事例を取り上げている。各章末の「章の学習をふり返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】</p> <p>思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として、具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、話し合い活動やディベートを深める手法などを紹介している。</p> <p>◇主体的・対話的な学習【別表4】</p> <p>生徒が主体的・対話的に学習できるように、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。</p> <p>◇地理・歴史的分野との関連【別表5】</p> <p>巻頭に地理・歴史的分野との関連を示す資料を掲載している。また、関連するページに「分野関連マーク」や「二次元コード」を示すなど、効果的に学習できるよう工夫をしている。また、他教科等との関連では、教科関連マークで示している。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】</p> <p>同校では、高等学校公民科「現代社会」の指導内容の一部を、中学校に移行させて指導していることから、その内容に関わり、発行者教科書が設定している「公民にアクセス」等では、高等学校の学習につながる学習内容をさらに詳しく示され、関連事項を取り上げていることから、実態に即していると判断できる。</p>

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	<p>地図では、社会科における知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇社会科における知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の活用について、記号凡例、地図帳の構成、調べ方地域の特色を調べるポイントを掲載している等、使い方をわかりやすく解説されている。【別表2】 ・地図の読み取りなど地図の活用に関する技能を身に付けさせる工夫や、また、地域の特色を偏らずに理解できるように資料の選定がされている。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題図、分布図などを適宜掲載しているとともに、学習内容を明記することによって、社会科としての見方・考え方が身に着くように配慮されている。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災の資料が充実し、理科との教科横断的な活用も可能である。環境問題やSDGsが意識されており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
数学	これからの数学	104	数 研	<p>数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章のはじめに「〇〇の学習の前に」というふりかえりのページが設けられており、関連する既習事項を確認することで、事前のつまづきをなくすための工夫がある。【別表2・4】 ・毎時間、節末、章末、巻末において練習問題が準備されており、繰り返し学習を行うための工夫がある。【別表1】 ・「確認問題」や巻末チャレンジ編の「力をつけよう」では、すべての問題に参照ページがあり、学習事項を振り返るための工夫がある。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末のチャレンジ問題だけでなく、「やってみよう」、「調べてみよう」、「考えてみよう」等、学習内容を深める問題にも自然に取り組むことができるよう教材の扱いや配置がされており、抵抗なく学習内容を深めるための工夫がなされている。【別表3】 <p>◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元導入部分では、実生活と関連した題材をイラストや写真を多用して取り上げることにより、単元で学習する内容を身近なものとして捉え、興味・関心を喚起するための工夫がある。【別表4】 ・数学的な見方・考え方を働かせる場面においては、人物キャラクターによる対話形式で取り上げることで、学ぶ内容の見通しを持つことができる工夫がある。【別表4】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「発展マーク」では、高等学校で学ぶ内容も取り扱っており、高等学校の学習内容の一部を中学校で指導する同校に適している。【別表5】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
理科	理科の世界	4	大日本	<p>理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱い、さらに中高一貫教育との関連について検討し、下記の理由により、本書が適切であると考えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。 基礎的・基本的な知識及び技能の習得については、生徒が自ら課題を見つけ、主体的に学習に取り組めるように、観察・実験の項目や基本的な実験器具の操作、安全・事故防止の観点が必要に重視されているなど、各観察・実験における注意事項が方法の中に明示されている等の工夫がある。 また、学習内容と実社会・実生活との関連が図られており、学習事項が社会や身のまわりの生活でどのように役立っているかを関連付けて学ぶことができるよう工夫されている。 章の導入に使われる「問題を見つけよう」も内容項目を考えるために明確に課題が設定されており、主体的に学ぶ姿勢を育成することができる。【別表2】【別表3】【別表5】 2 使用上の便宜が工夫されていること。 教科書内のイラストが本文を読むときの妨げにならず、文章から内容を読み取り、学習しやすい。また、各章の導入写真や資料写真も興味を引き、読みたくなる紙面であるため、興味・関心を持ち学習に向かえる内容である。文章の情報量も学年が上がるにつれて増えており、学年段階に応じて読み取る力を養うことができる。【別表4】【別表7】 3 中高一貫教育との関連していること。 本書の工夫により、結果をもとに生徒が関係性・規則性を発見し、再度身の回りの自然の事物・現象に置き換えて考える力を伸ばせる内容構成となっているため、これらは同校で取り組まれている「みらい楽」につながるものと考えます。 また、学習指導要領に示していない内容についても、「発展」や今日的課題などの内容が、他社と比較して多く記載されており、生徒が興味を持ち、発展的に学習するのに役立つ手立てとなる。【別表5】【別表6】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
音楽 一般	中学生の音楽	27	教芸	<p>教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながら2領域4分野をバランス良く選択・配列している。我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、学びの見通しを持つことができるよう構成を工夫している。また、全教材の左端に目標及び音楽を形づくっている要素を示し、知覚と感受の関わりを考慮することができるよう紙面を工夫している。 ・音楽と生活、社会、文化等とのつながりや音楽の価値を考える題材を「音楽って何だろう」「生活や社会の中の音楽」等で巻頭に示し、社会とつながりの視点を全体に配置している。 <p>◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師役のキャラクターによる課題提示や助言、生徒役のキャラクターによる疑問や気付き等の吹き出しを随所に配置し、思考力、判断力、表現力等の育成を図り、主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。また、「深めよう！音楽」で歌唱分野の表現の工夫や、鑑賞分野の曲想と音楽の構造との関わり等についての考えを書き込むワークシートを提示しながら、対話的に学ぶ活動例を示している。 <p>◇我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。【別表1・6】</p>
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	<p>教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された器楽分野等の内容を習得できるように器楽教材を精選しながら、小学校の内容と系統性を図り、奏法を写真等でわかりやすく示しながら、教材を基礎技能から難易度順に配列し、主体的な学びに対応できる構成となっている。特に、和楽器は口唱歌を唱いながら技能が身に付くよう、楽譜に口唱歌を添えている。また、音楽一般の教材と関連させた教材も多く、表現と鑑賞を一体的に学べるよう工夫している。器楽分野の思考力、判断力、表現力等の育成を図る手立てが工夫され、我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫及び基礎的な技能を身に付けることができる適切な教材配置【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、楽器をリコーダーから、ギター、箏（こと）、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブルの順に配列し、奏法を写真等でわかりやすく示し、教材を難易度順に配列している。 <p>◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう！音楽」で曲の構成やパートの役割を考え、対話的に学ぶ活動例を示している。 <p>◇我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校のねらい【別表1・6】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など、背景となる文化・歴史等について幅広く掲載している。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
美術	美術	116	日文	<p>美術では、指導内容のバランス、基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮について検討し、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇指導内容のバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標に基づいた内容を取り上げながら、題材を「絵画・彫刻」と「デザイン・工芸」の視点及び表現と鑑賞の視点から分類して示し、巻頭に「オリエンテーション」、巻末に「学びを支える資料」の内容を取り上げている。全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう工夫されている。また、表現と鑑賞を一体的に学習できるよう構成されている。【別表1】 <p>◇基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材で「造形的な視点」が示され、発想や構想したり鑑賞したりする際にヒントとして活用できる。また、図版には「作者の言葉」や作品解説を付けて表現の意図と工夫が分かるよう配慮されている。言語活動を促す問いかけ、「造形的な視点」で思考する問いかけ、表現と鑑賞に共通する視点を基に思考する問いかけを示している。【別表2・3】 ・アイデアスケッチや制作過程、学習過程の事例が示され、思考の流れが分かるよう配慮されている。【別表3】 <p>◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術1の巻頭で図画工作の振り返り、各冊子で学習の見通し、巻末で形や色、材料や用具などの扱いについて確認できる内容を取り上げ、二次元コードでさらに情報を得ることができ、学習意欲を高めるとともに、主体的に学習できるよう配慮されている。【別表2・4・7】 ・生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。【別表4】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
保健 体育	中学保健体育	224	学 研	<p>各章ごとにまとめの問題を配置し、学習内容の理解と定着が確認できるよう工夫している。また、各章ごとに小学校で学習した内容を関連づけて中学校で学習し、さらに発展的な学習を設けることで高等学校での学習につながるように示されている。従って、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着とその内容の深化を図る教材の取扱い 「学習の目標」「課題をつかむ」「本文」「まとめる・深める」の流れに応じ、基礎的・基本的知識及び技能を習得できるように工夫している。【別表1・2】</p> <p>◇思考力、判断力、表現力の育成を図り生徒が主体的に学ぶ教材 「まとめる・深める」では、身につけた知識を基に、自他の課題の解決に向けて思考力、判断力、表現力の育成が図られるよう工夫されている。また、事例を用いたディスカッション、ブレインストーミングなど言語能力を高めるように配慮されていたり、「見方・考え方」において保健体育の見方・考え方を働かせて思考、判断し、身に付けながら学習を進めたりできるよう工夫されている。【別表3・4】</p> <p>◇高等学校との関連 「探究しようよ!」「発展マーク」で発展的な内容の資料や学習課題を取り扱っている。また、スポーツの成り立ちから最新のスポーツ情報まで幅広く取り扱われており、現代社会との関連も図られている。【別表5】</p>

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
技術	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る technology	2	東書	<p>学習指導要領の各領域の内容を目的・目標に沿って網羅しており、基礎的・基本的な学習内容を過不足なく取り上げており、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「技術の評価・活用の学習」が各単元内で繰り返し扱われ、思考力、判断力、表現力等の育成を図る内容になっており、中学生の発達段階に配慮した内容になっている。【別表3】 ・安全面においては発達段階に応じた配慮が十分なされた記載になっている。【別表2】 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されており、見やすく読みやすい。【別表7】 <p>◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1章で「理解する」、2章で「問題に取り組む」、3章で「つなげる、広げる」というように、技術の「見方・考え方」を重視した構成になっており、生徒自ら大きな単元でも、PDCAサイクルを行い、学年ごとにステップアップできる内容になっている。【別表1】【別表4】 <p>◇構成・全体の分量及び配分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小項目の冒頭部分に学習の「目標」が明示されており、生徒への意識づけができる構成になっている。 ・導入課題として「考えてみよう」や「調べてみよう」が設けられており、身近な課題から考えられるよう工夫されている。 ・各内容の最後に設定された「まとめよう」を通して、生徒自身が学びを振り返り、さらに生活への応用ができるように工夫されている。 ・「ガイダンス」の内容は、3時間ほどで学習できる展開になっており、技術の大切さと学ぶ意義が理解できるようになっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
家庭	技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	2	東書	<p>技術・家庭（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材の取扱い、学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術・家庭（家庭分野）で学習する内容について、3年間を見通した学習イメージを持たせ、相互の関連を示して、総合的・体系的に学習できるような工夫がある。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、実習や調査等の体験的な学習例ごとに複数ページを使って解説し、生徒が主体的に学習できるような工夫がある。また、基本的な作業手順についての項目が充実している。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験的な学習や、言語活動に関する教材が豊富である。また、用語解説が充実しており、生徒の思考や表現活動の充実につながる。【別表2・3】 ・生活の課題を発見し、自宅で体験することができる実習例が多く、課題解決的な学習を充実させるための工夫がある。【別表3・4】 <p>◇学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見出しとともに学習の目標を示したり、生徒の考えを引き出すような問いかけをしたりするなど、生徒の目的意識を明確にさせ、生活の充実向上を図る工夫がある。【別表3】 ・他教科と関連のある学習内容を示し、思考、判断を深めさせる工夫がある。【別表6】 ・写真や資料、脚注が多く、幅広い知識や情報を提供している。【別表7】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
英語	NEW CROWN English Series	15	三省堂	<p>英語では、全体としての特徴や創意工夫、基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇全体としての特徴や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確に示している。小学校との接続のための工夫や学習した内容を統合して活動する工夫、即興で伝え合う工夫を取り入れている。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4技能5領域をバランスよく育成するように配慮している。【別表2】 ・小单元ごとに、基本文について4技能5領域を用いた基本的な活動を行っている。また、主要単元で複数の技能・領域を統合的に活用した自己表現活動を設定している。【別表2】 ・基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで、段階を追って学習できるよう工夫している。【別表3】 <p>◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。また、聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。【別表4】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
特別の教科 道徳	中学生の道徳	232	廣あか つき	<p>道徳科では、教科及び各学年の目標達成に必要な内容、発達段階に対する配慮、内容の選択及び扱い、校正・全体の分量及び配分、編集・体裁、中高一貫教育のねらいとの関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇教科及び各学年の目標達成に必要な内容 各学年において、本冊ですべての内容項目を扱っており、読み物を補足する資料を掲載することにより、生徒が学習内容に対して考えるための支援がなされている。また、別冊「中学生の道徳ノート」は、授業の事前・事後や導入・終末などで弾力的に活用でき、道徳的諸価値への理解を深め、効果的にねらいに迫るとともに、学習の成果を学年段階を超えて蓄積することができる。</p> <p>◇発達段階に対する配慮 発達の段階に応じた内容の教材になっており、表現の難度や教材の分量も発達段階にふさわしいものとなっている。生き方について考えを深める、「よりよく生きる喜び」などの内容項目を重点項目として設定し、教材、時間を配当している。</p> <p>◇内容の選択及び扱い 長く読み継がれてきた教材から新作まで、また、物語教材だけでなく、詩やエッセイ、新聞記事をもとに考える教材など、さまざまな教材が掲載されている。いじめ防止とも関わりの深い内容項目を重点項目とし、これらに関する教材について全学年3教材、3時間を配当している。 また、学習のめあては、生徒が自ら道徳的価値を見出し、そのよさに気づくことができるように配慮して設定されている。</p> <p>◇構成・全体の分量及び配分 各教材に、生徒の学習の手がかりとなるように、めあてと問いで構成された「考える・話し合う」のコーナーを設定し、主体的な思考や対話的な活動を促す構成となっている。 全体の分量は十分である。それに加えて、本冊「thinking」や別冊教材も掲載し、多様な観点から考えることができるようにしている。</p> <p>◇編集・体裁 教材は各教科の学習内容や他の教育活動などとの時期的・内容的関連を考慮して配列されている。「考える・話し合う」のコーナーでは、教材の内容項目や問い、名言を分かりやすく配置している。挿絵はシンプルに構成し、優しい色合いで描かれている。固有の人や物を写真で紹介し、教材との距離を縮める工夫をしている。</p> <p>◇中高一貫教育のねらいとの関連について 生徒が自分の考えを基に討論し、他者の多様な感じ方や考え方に触れることで、多面的・多角的なものの方や考え方ができるようにすることや、問題解決的な学習や体験的な学習の視点を取り入れることは、中高一貫教育6年間を見据えて取り組んでいる内容であり、教材として適切である。</p>